

第119回

多摩社会人テニス大会 2024年度春季団体戦

期 間 2024年3月16日～7月7日

会 場 加 盟 団 体 コ ー ト



主催：多摩社会人テニス協会

<https://www.tamashaka.org>

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

大 会 役 員

大会委員長(総括) 丸山 寛(オーチャード) E-mail: gunmountain@tbz.t-com.ne.jp

大会副委員長 徳丸 豊 (Y.T.テニススクール) TEL:042-325-9282 E-mail: tokumaru@fairy-tennis.co.jp

運営委員（担当理事）

1部～ 4部 担当 乙幡英樹(立川TC) TEL: 090-3082-7886 byhid@nifty.com

5部～ 8部 " 八田一彦 (BOUNCER) TEL: 080-1339-9098 kazuhatta620@gmail.com

9部～12部 〃 安井康二(立川 TC) TEL: 080-3017-1335 tamashaka1@gmail.com

13部～16部 " 宮下文和(多摩平クラブ) TEL: 042-587-5677 fumi-miy@jcom.zaq.ne.jp

日程

1 R 3月16日～4月14日(予備日を含む)

2 R 4月20日～5月12日(予備日を含む)

S F 5月18日～6月 9日(予備日を含む)

F 6月15日～7月 7日(予備日を含む)

敗者戦 3月23日～6月 9日

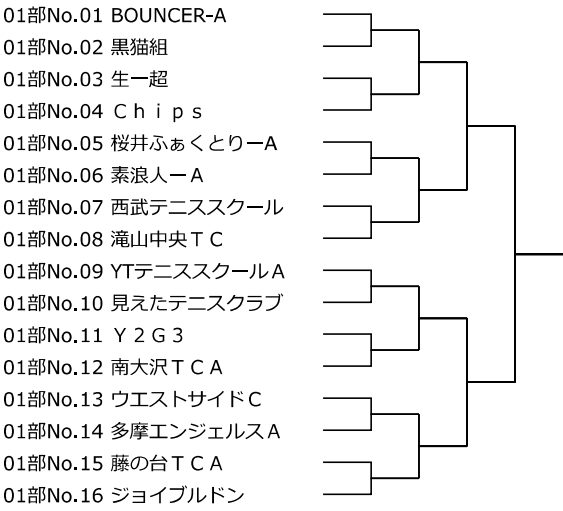
表彰式 7月20日(土) 詳細については、後日ホームページに掲載いたします。

試合要項及び注意事項(要約)

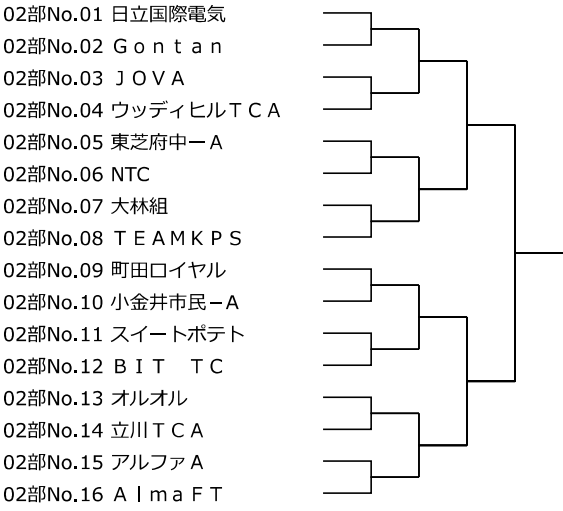
1. 本大会の日程はすでに雨天の日も考慮して定めているので、日程内に消化できない場合は両者で話し合い、トスまたは、その他の方法で勝敗を決すること。
2. 各部勝ち抜き戦とし、次大会の昇格は各部ベスト4、降格は敗者戦の敗者とする。
3. 試合は3S、5Dとし原則として次の順で対戦する（数字はランキング）。
S3→S2→S1→D5→D4→D3→D2→D1
4. 試合前のウォームアップは5分以内とする。
5. ゲーム：Sは8ゲーム1セットマッチ、ダブルスは3セットマッチ（1st、2ndセット6ゲームオール時 7ポイントタイブレーク）ファイナルセット10ポイントマッチタイブレークとする。この場合10ポイントマッチタイブレークはセット数1、ゲーム数1とカウントする。
6. 対戦ポイント4-4の決裁は得セット、得ゲームの順に決し、共に同数の場合はDのNo.1の勝敗にて決することとする。
7. 試合結果は勝者が（出来るだけ試合当日か翌日）HPに入力掲載する。
8. 使用球：ダンロップスポーツの協賛を受けておりますので使用球はダンロップフォートのニューボール（2個缶OR4個缶）を必ず使用してください。
但し、分割開催で試合数が奇数の場合4個缶を使用すると半端が出るのでご注意ください。
9. 各部とも優勝、準優勝チームを協会より表彰いたします。
10. 運営事項は団体戦実施規則の要項に基づいて試合を行うこと。
11. いかなる場合も結果の勝敗数は、合計で8ポイントになる様に報告してください。
何らかの理由で試合が出来なかった、また途中で終了したとしてもお互いに話し合いポイントを決めた上で報告してください。
12. 15部の3、4、5、6、11、12、13、14の1R敗者は敗者戦がないことから16部降格となりますのでご注意ください。

2024年春季大会

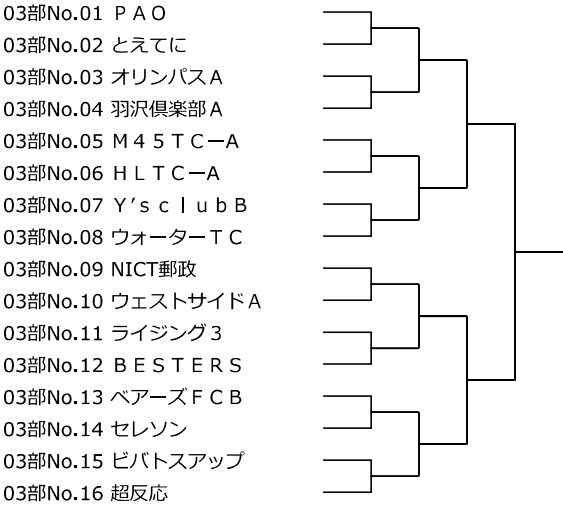
1部



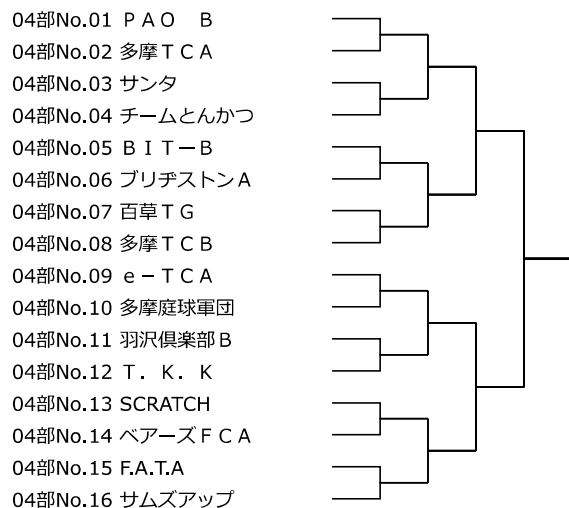
2部



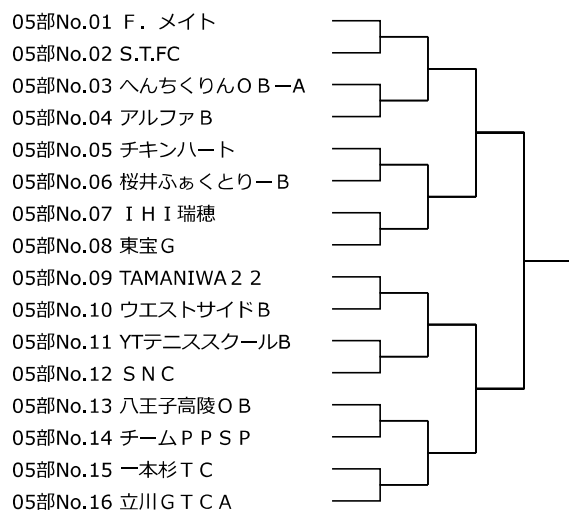
3部



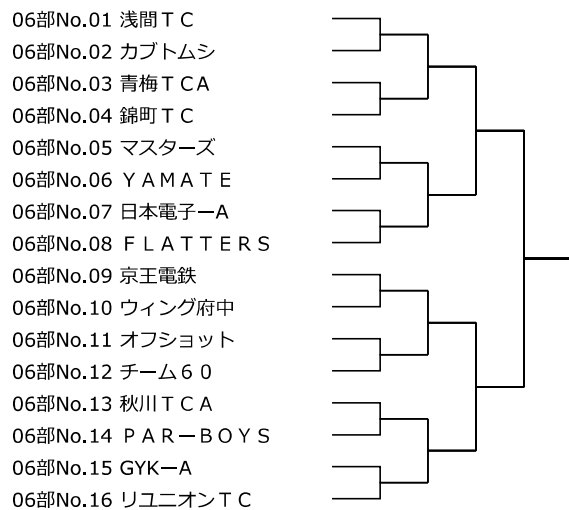
4部



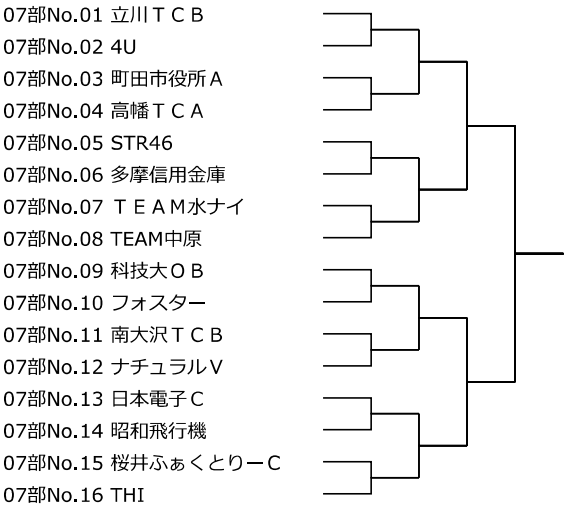
5部



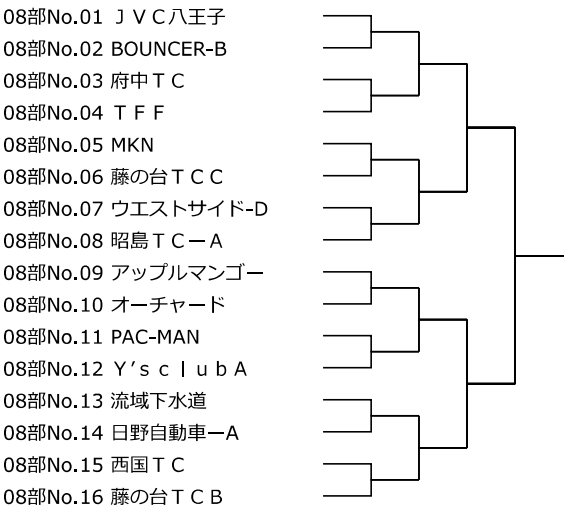
6部



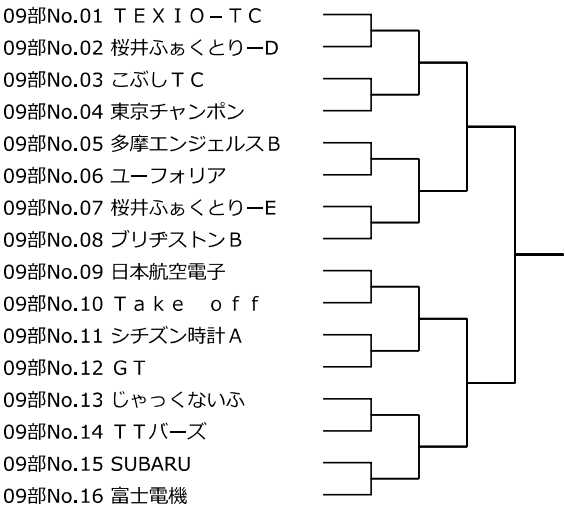
7部



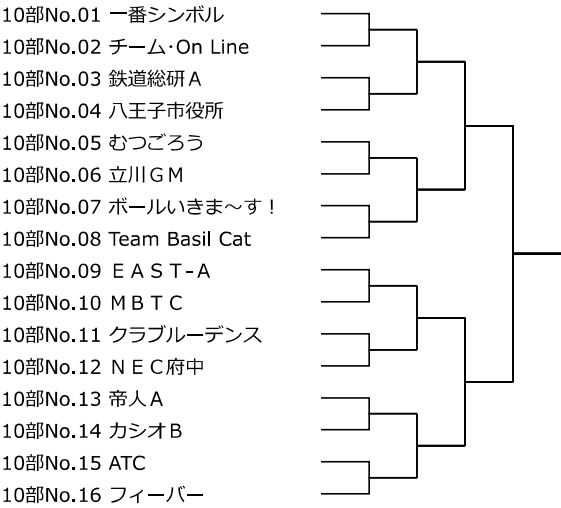
8部



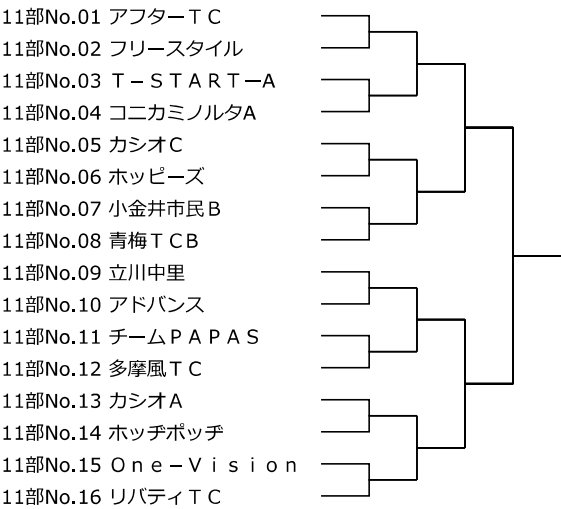
9部



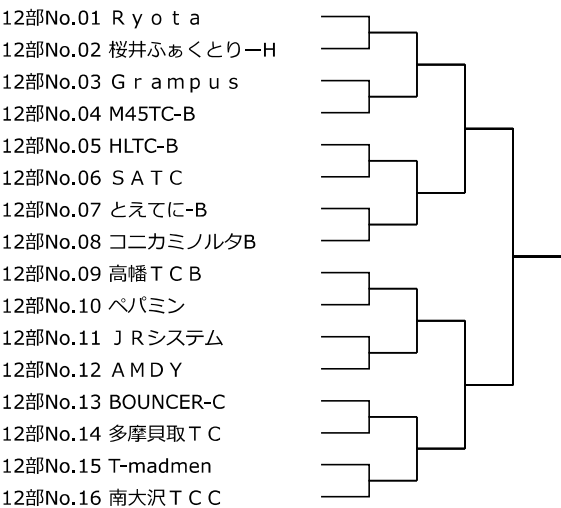
10部



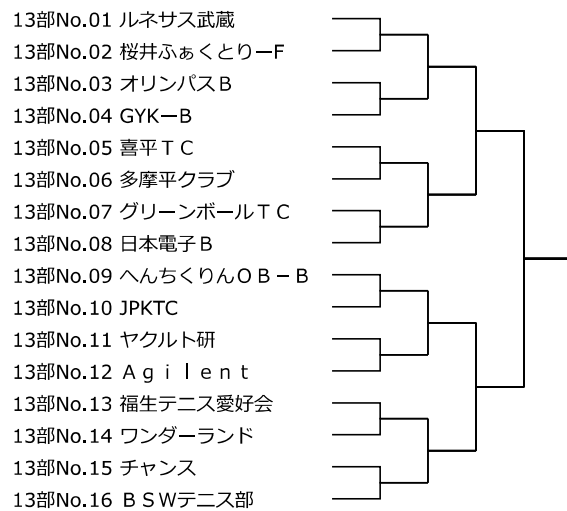
11部



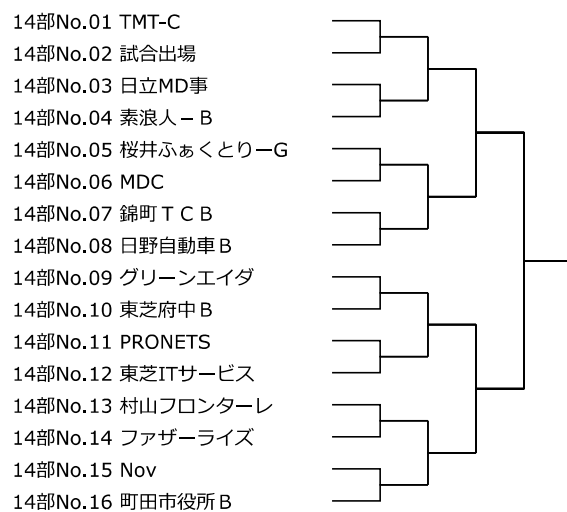
12部



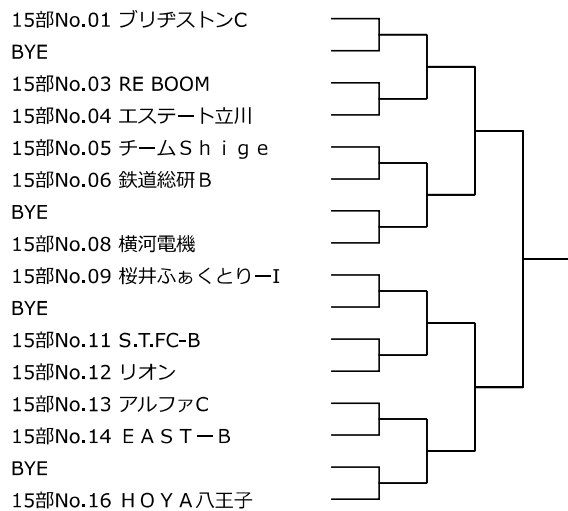
13部



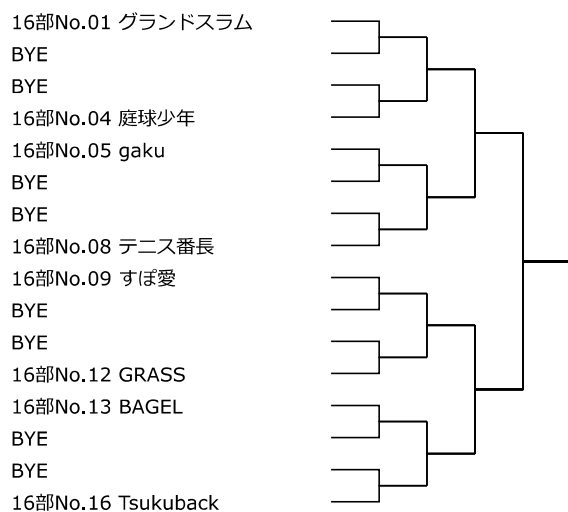
14部



15部



16部



注意事項

- 試合結果の連絡は、速報は出来るだけ試合当日か翌日に**勝者が入力すること**。
- 次回対戦相手チームについては、ホームページの試合経過を参照下さい。
閲覧できない連絡者は、該当試合担当理事へ電話で問い合わせして下さい。
<https://www.tamashaka.org/> （検索は多摩社会人テニス協会）

多摩社会人テニス協会一般団体戦試合実施規則

1988年3月25日 制定
1996年1月20日 一部修正
2008年1月12日 一部修正
2018年3月17日 一部修正
2023年3月12日 一部修正
2024年3月9日 一部修正

本規則は、秩序正しい試合、スムーズな日程進行、何にも増して参加するプレーヤー全てが、「素晴らしいテニスの出来る環境作りに寄与する」ことを目的として制定する。本規則以外の、競技ルールは日本テニス協会規則集「テニスルールブック」最新版による。

第1条 「部」の構成と再編成

- 1、参加チームを試合実績により順位付けし、16チームずつに分け、各々を「部」と呼ぶ。
これを上位より順に第1部、第2部…と称する。
- 2、「部」は大会終了毎に、試合実績により、「部」内の半数の入れ替えを行って再編成する。
入れ替えは、第1部を除く各部の上位4チームが昇部し、最下位の部を除く各部の下位4チームが降部する。
但し、退会・チーム減少等で Bye のチームが発生した場合は抽選で昇格させ16チームにする。
- 3、新規加入チームは、最下位の「部」に入部する。

第2条 開催時期、試合形式

春季（3～7月）及び秋季（8～12月）の2大会を開催する。
大会中の詳細日程は、各季大会実行委員会が、毎年定める。
試合形式は、各「部」毎の部内トーナメント方式とする。

第3条 大会実行委員会

当年度の総会に於て、協会役員の中より各季大会の実行委員長及び委員を選出する。
委員会は、次の事を行う。
ア) 委員長は、委員会及び担当大会を総括する。
イ) 大会中の各「部」担当委員を互選し、各部内の連絡と試合日程の管理を行う。
ウ) 抽選によりドロー表を作成し、各団体に配付する。又、大会終了後その結果を報告する。
エ) 試合日程（各ステージの日程）を決定する。
オ) 試合用ボールを指定する。
カ) 決勝大会の運営と、各部の優勝、準優勝チームの表彰式典を行う。
キ) その他、大会運営に関する諸規程を作成する。

第4条 コート、試合日、試合ボール

コート及び試合日は、試合毎に対戦チーム間で話し合いを行って定める。
「コート提供可」として登録してある団体チームを甲、他を乙として下記のガイドラインを設ける。
1、甲同士が試合を行う場合は、双方が話し合い（不成立の場合はトス）で、いつ、どちらのコートで試合を行うかを決定する。ボールの費用は、双方で折半する。但し、定められた期間中に、一方が一度もコートを提供できない場合は、本条2、項に、又、双方が一度もコートを提供できない場合は、本条3、項に準ずる。
2、甲と乙の対戦の場合は、甲は出来るだけ乙の希望日程を入れて、甲のコートで試合を行う。
この場合、**乙がボール2個 缶12缶もしくは4個缶 6缶を提供する。**
但し、どうしても甲乙間の日程調整が出来ない場合（I）、及び甲が定められた期間中に一度もコートを提供出来ない場合（II）は、本条3、項に準ずる。この場合、（I）では、コートフィーは乙が負担し、ボールの費用は折半する。（II）では、全ての費用を双方で折半する。
3、乙どうしが試合を行う場合は、双方で第三者のコートを捜し、日程に遅れが生じないように試合を行う。
コートフィー及びボールの費用は双方で折半する。
4、上記1、項と2、項の場合の使用済みボールは、コート提供者のものとする。

第5条 試合構成及び試合方法

- 1、出場資格は、当年度の協会会員登録を行った者とする。
- 2、**試合は、1日開催が望ましいが、できない場合は両チーム協議の上で複数日開催も認める。但しこれによる期限延長は認めない。**
- 3、3シングルス、5ダブルスの8試合とし、同一人がシングルス、ダブルスの各一試合に出場出来る。

従って、チームの構成は、最大13、最少10名となり、最少の10名が揃わないチームは不戦負となる。

- 4、試合開始前にオーダーを交換し、その全員がコートに揃っていることを原則とする。
但し、事前に双方が話し合いで了解している場合は、一部の遅刻を認める。
- 5、オーダーの組み方は、実力の上位より、(シングルス) S1、S2、S3、(ダブルス) D1、D2、D3、D4、D5とする。
試合順序は、原則としてS3、S2、S1、D5、D4、D3、D2、D1とする。
- 6、シングルスは、8ゲームマッチ(8ゲームオール時 7ポイントタイブレーク)、
ダブルスは3セットマッチ(1st、2ndセット6ゲームオール時 7ポイントタイブレーク)
ファイナルセット10ポイントマッチタイブレークを原則とする。
この場合10ポイントマッチタイブレークはセット数1、ゲーム数1とカウントする。
- 7、審判は、セルフジャッジを原則とするが、双方からチェアアンパイアー、ラインズマン等を公平に出し合って、行っても良い。
- 8、勝敗は、8試合中の取得マッチ、セットマッチ、ゲームの順で優先決定する。
これらが全て等しいときは、D1の勝ったチームの勝ちとする。
- 9、試合の実施、中断、続行、中止等の判定はコート提供チーム(第三者コートの場合はトスにて決定)が行うものとする。
- 10、自然条件(天候、日没等)により、試合続行不能となった場合は、既に勝敗の定まったマッチは有効とし、残りの試合については再試合とする。
但し、残り試合の選手構成は未出場選手での再オーダーを可とする。
- 11、結果報告は必ず、合計8ポイントで報告すること。
(途中終了時も対戦相手と話し合い勝敗数を合計8ポイントになる様にする)

第6条 ローカル ルール

試合中のいわゆる「けいれん」による試合中断は、一回に限り最長3分間を認める。

第7条 例外事項の処理方法

各ステージの試合は、大会実行委員会の決定した期間中に終了することを原則とするが、大会後に、出来るだけ「後味の悪さ」を残さない為に、下記の事項を取り決める。

- ア) 試合予定日が日程の最終日で、天候の都合で試合が消化できなかった時は、トスで勝敗を決する。
- イ) チーム間の連絡、話し合いの不徹底(双方の勘違いを含む)等、何らかの原因で、期限までに試合が消化出来なかった時は、トスで勝敗を決する。
- ウ) 規定外の事例が発生したときは、全て各「部」担当委員又は、大会委員長の判定に委ねる。
この場合、判定に対し不服の申し立ては出来ない。

第8条 規則の改訂

本規則の改廃は、各団体からの申し出により、理事会で妥当と認められた時に行い、その旨を直ちに、総会で審議し全加入団体に周知徹底する。

以上

年 多摩社会人テニス大会 春・秋 団体戦

第

回

オーダー表/スコアー記録表

部/回戦		部		F ・ SF ・ 2R ・ 1R ・ 敗者戦					
試合日		年 月 日				天候			
会場									
チーム名		ホスト				ビジター			
				VS.					
種目	試合順	選手名	勝敗	スコア		勝敗	選手名		
S1	3				-				
S2	2				-				
S3	1				-				
D1	8				-				
				-					
				-					
D2	7				-				
				-					
				-					
D3	6				-				
				-					
				-					
D4	5				-				
				-					
				-					
D5	4				-				
				-					
				-					
勝ち数									
得セット数									
得ゲーム数									
D1									
チーム責任者署名									